

オーディオ実験室収載

Sonica DAC の導入(3) —S/PDIF 入力(2)—

1. はじめに

[前報\(2\)](#)に引き続き、Sonica DAC の S/PDIF 入力について確認していきます。

2. Sonica DAC の試聴方法

今回は Sonica DAC の S/PDIF 入力について試聴しますが、音源は EMT9801 からの CD の再生を行います。

Sonica DAC の電源ケーブルとインシュレーターは前報(2)のままとし、Sonica DAC の S/PDIF 入力の前には、前報(2)と同様、iPurifier SPDIF を挿入します。

3. Sonica DAC の試聴結果

EMT9801 からの CD の再生では、これまで使用してきた micro iDSD BL との組み合わせでは、アナログライクな音が楽しめていましたが、インフラノイズの電源ケーブルに替え、アリエナイザーを使用した Sonica DAC では、より厚みと深みがあり、懐の深い音楽表現が可能になっています。

4. まとめ

EMT9801 からの CD の再生においても、Sonica DAC の特徴を活かしながら、ワークポイントを改善し、本来のポテンシャルを出せる方向になったと思います。

以上